

ACOLS ニュース No. 159

質量顕微鏡 iMScope セミナー開催のご案内

平素よりお世話になっております。

ACOLS ニュース No. 154・156 でもお知らせ致しましたが、生命科学機器分析部において先端研究基盤供用・プラットフォーム形成事業の一環として、質量顕微鏡 iMScope（島津製作所製）が導入されました。それに伴いまして、質量顕微鏡 iMScope のアプリケーションセミナーおよび装置前での概要説明会を開催致します。質量分析を用いたイメージングに興味をお持ちの方や、質量顕微鏡のご利用を検討されている方はご参加ください。

セミナーおよび装置前での概要説明会の日程は下記の通りです：

開催日：平成 26 年 3 月 13 日（木）

時間・場所：

【セミナー】13:00～14:00・霞総合研究棟 6 階 604 号室

【概要説明】14:30～15:30（1 回目）、15:30～16:30（2 回目）・霞総合研究棟 1 階 112 号室

講師：株式会社島津製作所 緒方 是嗣 氏

セミナーおよび概要説明会への参加をご希望の方は、3月7日（金）までにお名前・研究室名・ご連絡先（電話番号・メールアドレス）を生命科学機器分析部（acols@hiroshima-u.ac.jp）までメールにてご連絡ください。概要説明会に参加ご希望の場合は、1回目または2回目の記載もお願い致します。

なお、604 号室で実施されるセミナーについては、定員は 26 名程度です。参加予定人数によっては人数調整を行う場合があります。

また、112 号室で実施される概要説明会については、各回の定員は 5～6 名程度です。そのため、こちらは各研究室 1 名に限らせていただくうえ、参加時間の調整を行う場合もあることをあらかじめご了承ください。（2 回とも同じ内容です。）

ご不明な点などがございましたら、下記の連絡先までお問い合わせください。

<連絡先>

自然科学研究支援開発センター 生命科学機器分析部

霞総合研究棟 107 号室（担当：原田） 内線：（霞）6869

E-mail：acols@hiroshima-u.ac.jp

HP：<http://home.hiroshima-u.ac.jp/acols/>

追記：本機器は、先端研究基盤共用・プラットフォーム形成事業（先端事業）での導入のため、原則として先端事業の枠組みの中でのご利用をご検討ください。

次ページに先端事業でのご利用の流れについて記載しておりますので、ご覧ください。

◆「先端研究基盤共用・プラットフォーム形成事業」ご利用の流れ◆

1. 「研究計画書」・「設備利用申込書」のご提出
(研究計画書などは、当事業HPよりダウンロードできます)
2. 課題選定委員会において、提出頂いた課題を審議
3. 委員会にて採択されましたら、ご利用を開始
(ご利用頂ける期間は最長6カ月ですが、1.の研究計画書・設備利用申込書を利用期間終了までに再度ご提出いただくことで更新が可能です(2.の課題審議は実施されます))
4. 利用期間終了後に、「利用成果報告書」のご提出
(利用期間を更新された場合でも、そのつど利用成果報告書はご提出頂きます)
(当事業HPにおいて成果は原則公開されます)

◆お問い合わせ先◆

先端研究基盤共用・プラットフォーム形成事業 事務：大塚（内線6877）霞総合研究棟122号室

先端事業HP：<http://nbard.hiroshima-u.ac.jp/>

先端事業E-mail：sentannb@hiroshima-u.ac.jp